

課題解決の プロフェッショナルを目指す クリニカルナースリーダー (CNL) の実践に学ぶ

看護現場では常に、質改善や業務改善が求められています。

しかし実際には、「優先順位の低いテーマに取り組んでいた」「現場の負担ばかり増えて成果が見えなかった」という経験をお持ちの方も多いのではないでしょうか。

本セミナーでは、米国の高度実践看護師「クリニカルナースリーダー (CNL)」が用いている視点とツールを手がかりに、「現場で真に取り組むべき課題」を見極め、結果につながるプロジェクトに落とし込むプロセスを、2日間の集中プログラムで学びます。

質改善の知識が豊富な講師陣とともに、5P 分析、フィッシュボーン、プロセスマッピング、RCA、Smart Goalなどを実事例で体験し、自施設で再現できるレベルまで落とし込んでいきます。新年度に向けて、全国の仲間と学び合いながら、ご自身の現場を一歩前に進めてみませんか。 *2日間受講された方には修了証を発行します

DAY 1 ▶ 2026年 3月 7日 土
10:00-17:00

DAY 2 ▶ 2026年 3月 8日 日
10:00-16:00

[主 催] 医学書院「看護管理」「看護管理まなびラボ」
[共 催] 地方独立行政法人 東京都立病院機構

[対 象] 質改善に関心のある看護師、看護管理者
(主に、看護師長、副看護師長・主任、専門看護師、認定看護師)

[会 場] 医学書院 本社会議室 (東京都文京区本郷 1-28-23)

[定 員] 40名
(うち20名はT-GAP施設に勤務する方限定の優先枠になります)

[受講料] 35,000円 (一般受講料)
20,000円 (T-GAP施設に勤務する方限定の優待受講料、
先着 20名)

*上記には消費税、資料代、2日間の昼食代を含みます

講師



任 和子 氏

京都大学医学研究科
人間健康科学系専攻
先端中核看護科学講座 教授



竹熊 カツマタ 麻子 氏

静岡県立大学看護学研究科
国際看護学・看護管理学 教授



角田みなみ 氏

米国・聖アンソニー看護大学、
クリニカルナースリーダー
[CNL]

*現場の看護管理者から事例提供をいただく予定です

お申し込みは
こちらから



チケット販売サイト

Peatix より
お申し込みください

<https://igaku-shoin-kango-cnl.peatix.com>
*チケット購入後、領収データにアクセスできます



お問い合わせ先

医学書院「看護管理」「看護管理まなびラボ」編集室

E-mail kanlabo@igaku-shoin.co.jp

電話 03-3817-5777 (平日 9-17 時)

DAY 1 2026年3月7日(土) 10:00-17:00

▶オープニング&アイスブレイク 参加者同士の自己紹介を通して、現場で感じている課題や期待を共有します。

▶イントロダクション：

現場の課題共有とCNLの役割 (日米の考察) [任 和子先生]

- 問題解決能力とは何か
- 地域包括ケアの中でホリゾンタルなケア移行をリードする看護師とは
- PDCAを確実に回すこととは
- SWOTやBSCなどと、CNLのアプローチの違い

▶質改善の観点からみた CNL の実践

—リーダーシップスタイルとチームマネジメント [竹熊カツマタ麻子先生]

- 臨床に変革をもたらす多様なリーダーシップスタイル
- チームマネジメントとコミュニケーションの実際

▶現場 (マイクロシステム) 分析の実際 [角田みなみ先生]

- 5P (Purpose・Patients・Professionals・Process・Patterns) による現場分析
- フィッシュボーン、プロセス・マッピングを用いたパターン・要因・介入ポイントの整理
- 「現場の声」を活かしながら、病院としての方向性や取り組みやすさ、上長の願いを踏まえた改善案の提案、プレゼン資料の作成と説得の方法
- 日常業務と結びつけた、臨床での活動継続方法

▶GW：現場で真に何が起こっているのかを把握する (課題設定)

実事例をもとに、表面的な“困りごと”の奥にある真の問題を探り、取り組むべき課題を明確化します

DAY 2 2026年3月8日(日) 10:00-16:00

▶レクチャー&GW：問題・原因の特定 [角田みなみ先生]

- 問題の切り分けと構造化の基本
- RCA・フィッシュボーン・なぜなぜ分析などのツールの特徴と使いどころ
- グループでのケース演習で、原因特定のプロセスを体験

▶レクチャー：質評価 (QI) のプロジェクトプランニング [角田みなみ先生]

- 質評価プロジェクトの組み立て方
- 目標設定とアウトカム評価、Smart Goalの考え方

▶GW：目標設定とアウトカム評価

- 各グループの事例を題材に、具体的な目標と評価指標を設定
- 明日から職場で実践できるアクションプランに落とし込みます

▶発表・講師からのコメント/ラップアップ

- グループごとにプロジェクト案を発表
- 講師からのフィードバック
- 2日間の学びを振り返り、現場に持ち帰るポイントを整理します

